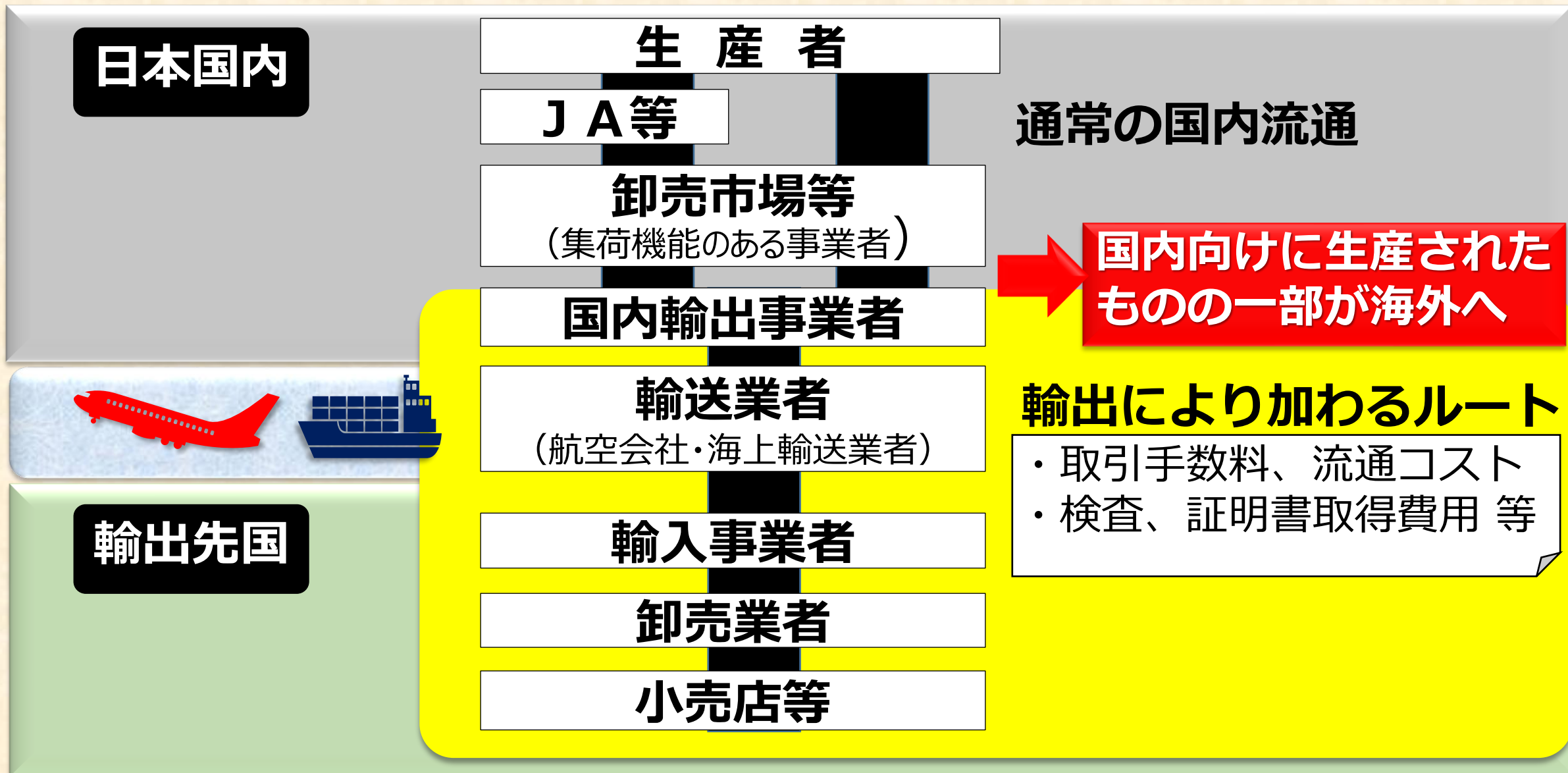


農産物輸出に係る基礎知識について

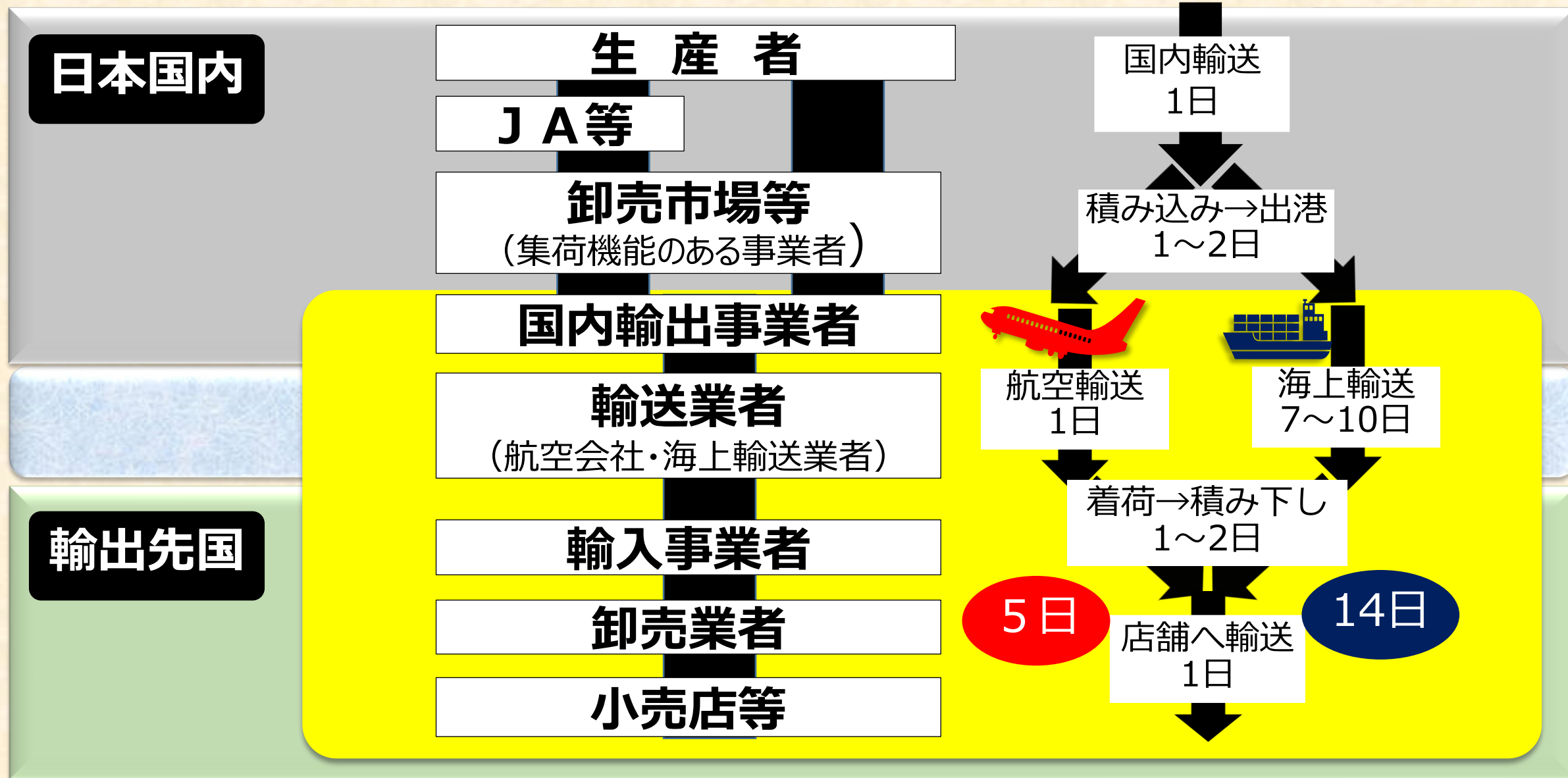
◆農産物輸出に係る一般的な物流



◆輸出及び輸入事業者

区分	業務内容
輸出事業者	<ul style="list-style-type: none">・ 輸出先国の輸入事業者との交渉、品目、ロット、価格等の調整・ 輸出に必要な書類（インボイス、商業送り状等）を作成、日本側での検疫・通関の申請手続き・ 輸送用船、航空機の手配
輸入事業者	<ul style="list-style-type: none">・ 現地小売店との交渉、品目、ロット、価格、配送方法等の調整・ 輸入に必要な書類（輸入許可証等）の取得、現地での検疫、通関の申請手続き

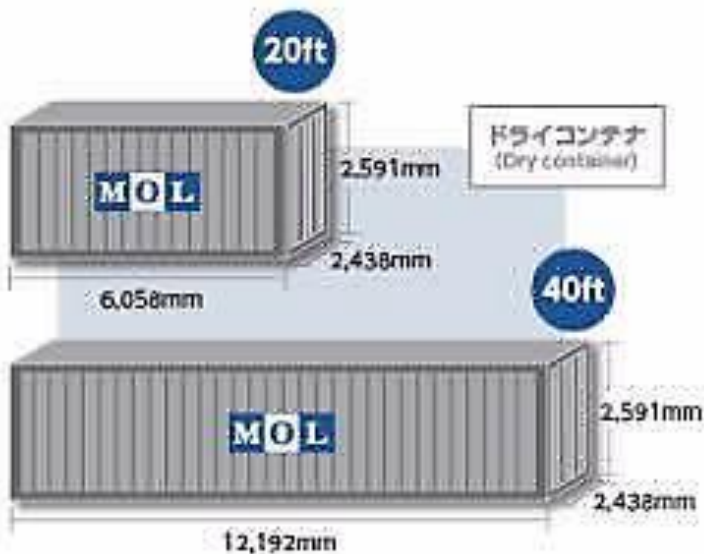
◆輸送日数（目安）



◆輸送方法とコンテナの違い

輸送方法	輸送日数	コスト	ロット	品質への影響
海上 (船)	10~14日	安い	大 (コンテナ単位※)	鮮度・品質劣化の リスクあり
航空 (飛行機)	2~3日 程度	高い	小 (500kg程度)	鮮度・品質劣化は 少ない

コンテナの大きさ



※20フィートコンテナ

L 約6.0m×W約2.4m×H約2.6m
(40フィートは長さが約2倍)

※積載の目安(20フィート)

りんごで約10パレット積載可
(約50ケース/パレット÷500ケース)

◆農産物輸出の課題と国内流通との相違点等

項目	課題、相違点内容
代金回収	<ul style="list-style-type: none"> ・国内決済できる安定的なルートの確立が必要
植物検疫	<ul style="list-style-type: none"> ・園地登録及び選果こん包施設の登録が必要 台湾：りんご、なし、もも、すもも タイ：りんご、ぶどう、もも、なし他 ベトナム：りんご、日本なし
輸入に関する規制	<ul style="list-style-type: none"> ・主な規制の内容 台湾：厳格な残留農薬検査の運用 タイ：青果物の選果こん包施設の衛生証明（2019年から） 残留農薬検査体制の強化（2020年から） 中国：長野県を含む1都9県の食品・飼料の輸入を禁止（放射能関連）
産地名の表示	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本産」、「Made in Japan」として販売
需要期	<ul style="list-style-type: none"> ・中華圏を中心に「中秋節」「春節」に贈り物をする習慣がある。 →固定の日ではなく毎年変動 中秋節：9月中旬～10月上旬で変動 春節：1月下旬～2月中旬で変動
その他の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・価格（一般的に日本の3倍）、言語や商習慣の違い、ニーズの把握、クレーム対応等